

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
半期	3年	2	必修
担当教員			
鈴木 修			
A (会計学科)	S (専門科目)	SM (演習)	401 (専門ゼミ・卒業論文等)

授業のねらい (概要)	専門領域における基礎的な研究能力の養成と研究意識の涵養、卒業後も自律・自立して学修できる態度を身に付けることを目的に、租税制度の在り方をテーマとして、制度の問題や課題を追求し、発展させていくための研究の原理と方法の基礎を学修します。本演習においては、租税制度の研究に必要な基礎的な概念や理論を理解するとともに、研究に必要な情報収集や分析方法、文献検索や文献購読の方法、研究の倫理、研究計画の立案と研究計画書の作成、研究論文の書き方や研究発表の仕方について学修します。
授業計画	<p>第1回/遠隔 研究基礎① (予習) シラバス等を読み、講義の内容・目的等を確認する。(予習時間：120分) (復習) 講義等において配付した資料等について、確認・整理するとともに、関連する資料の収集・整理を行う。(復習時間：120分)</p> <p>第2回/遠隔 研究基礎② (予習) シラバス等を読み、講義の内容・目的等を確認する。(予習時間：120分) (復習) 講義等において配付した資料等について、確認・整理するとともに、関連する資料の収集・整理を行う。(復習時間：120分)</p> <p>第3回/遠隔 租税法序説① (予習) 事前配付資料等を読み、講義・演習の内容・目的、参考資料等を確認する。(予習時間：120分) (復習) 講義等において考察・検討した事項について、配付資料等で確認・整理するとともに、関連する資料の収集・整理を行う。(復習時間：120分)</p> <p>第4回/遠隔 租税法序説② (予習) 事前配付資料等を読み、講義・演習の内容・目的、参考資料等を確認する。(予習時間：120分) (復習) 講義等において考察・検討した事項について、配付資料等で確認・整理するとともに、関連する資料の収集・整理を行う。(復習時間：120分)</p> <p>第5回 租税法序説③ (予習) 事前配付資料等を読み、講義・演習の内容・目的、参考資料等を確認する。(予習時間：120分) (復習) 講義等において考察・検討した事項について、配付資料等で確認・整理するとともに、関連する資料の収集・整理を行う。(復習時間：120分)</p> <p>第6回 個人所得課税① (予習) 事前配付資料等を読み、講義・演習の内容・目的、参考資料等を確認する。(予習時間：120分) (復習) 講義等において考察・検討した事項について、配付資料等で確認・整理するとともに、関連する資料の収集・整理を行う。(復習時間：120分)</p> <p>第7回 個人所得課税② (予習) 事前配付資料等を読み、講義・演習の内容・目的、参考資料等を確認する。(予習時間：120分) (復習) 講義等において考察・検討した事項について、配付資料等で確認・整理するとともに、関連する資料の収集・整理を行う。(復習時間：120分)</p> <p>第8回/課題 個人所得課税③ (予習) 事前配付資料等を読み、講義・演習の内容・目的、参考資料等を確認する。(予習時間：120分) (復習) 講義等において考察・検討した事項について、配付資料等で確認・整理するとともに、関連する資料の収集・整理を行う。(復習時間：120分)</p> <p>第9回 個人所得課税④ (予習) 事前配付資料等を読み、講義・演習の内容・目的、参考資料等を確認する。(予習時間：120分) (復習) 講義等において考察・検討した事項について、配付資料等で確認・整理するとともに、関連する資料の収集・整理を行う。(復習時間：120分)</p> <p>第10回 個人所得課税⑤ (予習) 事前配付資料等を読み、講義・演習の内容・目的、参考資料等を確認する。(予習時間：120分) (復習) 講義等において考察・検討した事項について、配付資料等で確認・整理するとともに、関連する資料の収集・整理を行う。(復習時間：120分)</p> <p>第11回 法人所得課税① (予習) 事前配付資料等を読み、講義・演習の内容・目的、参考資料等を確認する。(予習時間：120分) (復習) 講義等において考察・検討した事項について、配付資料等で確認・整理するとともに、関連する資料の収集・整理を行う。(復習時間：120分)</p> <p>第12回/課題 法人所得課税② (予習) 事前配付資料等を読み、講義・演習の内容・目的、参考資料等を確認する。(予習時間：120分) (復習) 講義等において考察・検討した事項について、配付資料等で確認・整理するとともに、関連する資料の収集・整理を行う。(復習時間：120分)</p> <p>第13回 法人所得課税③</p>

	<p>(予習) 事前配付資料等を読み、講義・演習の内容・目的、参考資料等を確認する。(予習時間：120分)</p> <p>(復習) 講義等において考察・検討した事項について、配付資料等で確認・整理するとともに、関連する資料の収集・整理を行う。(復習時間：120分)</p> <p>法人所得課税④</p> <p>(予習) 事前配付資料等を読み、講義・演習の内容・目的、参考資料等を確認する。(予習時間：120分)</p> <p>(復習) 講義等において考察・検討した事項について、配付資料等で確認・整理するとともに、関連する資料の収集・整理を行う。(復習時間：120分)</p> <p>法人所得課税⑤</p> <p>(予習) 事前配付資料等を読み、講義・演習の内容・目的、参考資料等を確認する。(予習時間：120分)</p> <p>(復習) 講義等において考察・検討した事項について、配付資料等で確認・整理するとともに、関連する資料の収集・整理を行う。(復習時間：120分)</p>
授業を通して身に付けることができる能力 (DP)	<p>D P (商学部) の2項目を意識した科目となっています。</p> <p>1 情報の収集、分析を行い、進んで課題解決に臨む姿勢</p> <p>2 専門的分野の学びを、実務や社会で応用できる能力</p> <p>B P (会計学科) の2項目を意識した科目となっています。</p> <p>1 会計学の専門的知識を持ち、職業会計人としての社会的責任を全うできる能力</p> <p>2 財務分析を行い、経営改善に関する助言を行える能力</p> <p>【身に付くスキル】</p> <p>生涯学習力・情報活用能力</p>
到達目標	<p>租税制度における基礎的な概念や理論の概要を理解する。</p> <p>卒業論文の作成に必要な研究手法の基礎を理解する。</p>
課題や小テスト等のフィードバックの方法	<p>出題の趣旨、留意事項等を講義・演習において解説します。</p>
履修上の注意	<p>卒業論文の完成に向け、一貫して主体的に調査研究に取り組むという姿勢が不可欠となります。</p> <p>講義と並行して発表形式で授業を進める場合がある。発表者に指名されたときは、事前準備を十分に行い、レジュメを作成し、授業に臨むこと。</p> <p>日頃から社会経済事情に問題意識を持ち、新聞、雑誌、インターネット等から必要な情報を入手し、整理するように心がけること。</p> <p>履修生の意向も踏まえ、租税制度に関連する施設見学を行います。</p>
成績評価の方法・基準	<p>課題への取り組みや報告内容 (60%)、討論への参加 (20%)、学修意欲 (20%) を基に評価します。</p>
教科書	<p>教科書は、特に指定しません。</p>
参考書・教材	<p>【参考書】 書名：テキストブック租税法 (第2版) 著者名：水野 忠恒 (編著) 出版社：中央経済社 価格：3,200円＋税、書名：租税法入門 (第2版) 著者名：増井良啓 出版社：有斐閣 価格：2,800円＋税、書名：図説 日本の税制 (平成30年度版) 著者名：吉沢浩二郎 (編著) 出版社：財経詳報社 価格：2,100円＋税</p> <p>【教材】 必要に応じて紹介します。</p>
備考	<p>演習科目／実務家教員による授業</p> <p>2020年度は、第8回、第12回及び第14回を課題研究として学修します。</p> <p>(第8回) 「授業時の講義内容」に充当する資料と「授業時の指示」を代替する資料の配信及び作業指示をMelly等で行い、課題等の提出を求めます。これらの指示確認等を第7回及び第9回の対面授業で行います (全体で330分の学修を想定)。</p> <p>(第12回) 第8回と同様の実施として、指示確認等を第11回及び第13回の対面授業で行います (全体で330分の学修を想定)。</p> <p>(第14回) 第8回と同様の実施として、指示確認等を第13回及び第15回の対面授業で行います (全体で330分の学修を想定)。</p>
教員との連絡方法	<p>Melly又はメール (アドレスは授業内で周知)</p>